

2021年3月18日
三菱商事株式会社

豪州オールクン・ボーキサイト鉱山の権益取得

三菱商事株式会社（以下、当社）は、グレンコア社（Glencore Plc、本社：スイス）が100%の権益を保有する豪州オールクン・ボーキサイト鉱山（以下、オールクン鉱山）の権益30%を取得することで合意しましたので、お知らせいたします。

当社は、既存のアルミ製錬事業やアルミ地金のトレーディングに加え、今回アルミの原料となるボーキサイト鉱山（オールクン鉱山）事業に初めて参入します。

当社の金属資源事業は、中核とする原料炭、銅に加え、鉄鉱石、アルミといった金属資源への投資・開発を行うとともに、低・脱炭素社会への移行等の社会的課題の対応や、デジタルトランスフォーメーション（DX）による新たな価値創出に取り組んでいます。アルミは、軽量性やリサイクル性などの優れた特性を有し、輸送機器の軽量化による燃費向上がもたらす温室効果ガス排出量削減をはじめ、軽量化が特に求められる電気自動車の普及に重要な役割を果たしています。アルミは、サッシや屋根材等の建築や軽量化素材としての自動車向け用途等で世界需要はこの10年間でほぼ倍増し、今後も中長期的に堅調な需要増が見込まれています。

オールクン鉱山は豪州クイーンズランド州に所在する未開発のボーキサイト鉱山です。現在、グレンコア社が事業化調査を推進中ですが、当社は、オールクン鉱山が資源量や生産コスト等の競争力を有しており、資源メジャーであるグレンコア社との共同運営を通じた早期の開発が実現可能である将来有望な鉱山と捉えています。

今後、権益取得に関する豪州クイーンズランド州政府からの承認等を経て、当社100%子会社の三菱デベロップメント社（Mitsubishi Development Pty Ltd、以下MDP社。本社：豪州）を通じて、30%の権益を保有します。MDP社はこれまでの豪州での鉱山事業の知見等を活かして、グレンコア社と共同で同鉱山の開発に向けた事業化調査を進め、2022年中の開発意思決定を目指して参ります。

当社は、本鉱山の開発等を通じて、競争力のある資産の確保と安定供給の実現とともに、経済価値・社会価値・環境価値の三価値同時実現による持続的成長に挑戦していきます。

参考：

オールクン鉱山概要

所在地	豪州クイーンズランド州 ケープヨーク左岸（地図参照）
資源量	約 3.57 億トン
年産量（想定）	約 8 百万トン
山命（想定）	20 年超



三菱商事株式会社 概要

本社所在地 : 東京都千代田区丸の内 2-3-1
創立 : 1954 年
事業内容 : 天然ガス、総合素材、石油・化学、金属資源、産業インフラ、自動車・モビリティ、食品産業、コンシューマー産業、電力ソリューション、複合都市開発の 10 グループ体制で幅広い産業を事業領域として多角的なビジネスを展開
代表者 : 代表取締役社長 垣内威彦

Glencore Plc 概要

本社所在地 : Baarermattstrasse 3 Baar, CH-6340 Switzerland
創立 : 1974 年
事業内容 : 世界各国で銅・石炭・ニッケル等の鉱山事業を展開する資源メジャーの 1 社で、90 種類以上の商品を取り扱う世界最大の資源商社でもある
代表者 : Ivan Glasenberg, Chief Executive Officer

以上